

「実証的なモラル・サイエンス」研究集会
於：大阪府立大学 I-site なんば 2 階・S1
([路線図](#)・[地図](#))

2015 年 3 月 17 日(火)～18 日(水)

3 月 17 日(火)

ビジネスミーティング (8:00-9:00)

今後の研究会のあり方に関する事前打ち合わせ

午前の部 (司会：高木伸吾)

報告 1 (9:00～9:50) 三橋平 (慶應義塾大学)

Collective Responses to Alerts from Corporations

報告 2 (10:00～10:50) 小暮克夫 (一橋大学)

Estimating Spatial Treatment Effects with Non-Experimental Data

報告 3 (11:00～11:50) 姜哲敏 (筑波大学)

大気環境が地価に与える影響 — 東京都特別区の地価データを用いた
検証 —

午後の部 (司会：村澤康友)

報告 1 (13:30～14:20) 田中隆一 (政策研究大学院大学)

Immigration, Assimilation, and the Future of Public Education

報告 2 (14:30～15:20) 菅史彦 (内閣府経済社会総合研究所)

An Equilibrium Model of Pension Provision and Wage Determination

休憩 (15:20～16:00)

報告 3 (16:00～16:50) 久保昌弘 (一橋大学)

カンボジア紛争難民における戦後教育

懇親会

3月18日(水)

午前の部 (司会: 鹿野繁樹)

報告1 (9:00~9:50) 中嶋亮(慶應義塾大学)

Evaluating Professor's Value-added: Evidence from Professor and Student Matching in Physics

報告2 (10:00~10:50) 西田喜平次(兵庫医療大学)

A Comparison between the Two Alternative Healthcare Payment Systems: Spatial Competition Model Approach

報告3 (11:00~11:50) 牛島光一(筑波大学)

新たな貧困指標の定義: アルメニアの事例